

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和7年1月申請時点

1. 基本情報

大学名	武蔵野大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京
大学全体の総収容定員	10,259名 ※令和6年5月1日時点		
学部学科 組織構成	文学部（日本文学文化学科）、グローバル学部（グローバルコミュニケーション学科、日本語コミュニケーション学科、グローバルビジネス学科）、法学部（法律学科、政治学科）、経済学部（経済学科）、経営学部（経営学科、会計ガバナンス学科）、アントレプレナーシップ学部（アントレプレナーシップ学科）、データサイエンス学部（データサイエンス学科）、人間科学部（人間科学科、社会福祉学科）、ウェルビーイング学部（ウェルビーイング学科）、工学部（サステナビリティ学科、数理工学科、建築デザイン学科）、教育学部（教育学科、幼児教育学科）、薬学部（薬学科）、看護学部（看護学科） 通信教育部人間科学部（人間科学科）、通信教育部教育学部（教育学科）		
事業計画名	武蔵野大学通信教育部国際データサイエンス学部設置計画		

2. 事業概要

<p>令和8年度に通信教育部国際データサイエンス学部（入学定員57人、収容定員168人）を開設予定であり、養成する人材像を「仏教精神を根幹として学識、情操、品性にすぐれた人格を育成するとともに、データ、メディアコンテンツ及びそれらの分析・統合による「知の創造」を対象とする新しい学術を志向し、多くの応用を進展させ、国際的にリーダーシップを発揮できる人材」とする。</p> <p>本学部は、テキスト教材を中心に学ぶ通信課程とは異なり、オンデマンド型授業やオンライン（同時双方向）授業による教育を展開し、少人数の定員設定により手厚い指導を行う。また、本学部のカリキュラムは併せ行う通学制データサイエンス学部と連携して概ね同様の編成としており、基礎的な知識やスキルを学ぶ科目のみならず、1年次からプロジェクト科目を通して海外大学や企業との共同研究に参加しながら、専門科目で学んだデータサイエンスの知識やスキルを活用し、実社会の課題解決に取り組める実践的な教育を実施し、質の高い教育・研究環境を提供する。</p>
--

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	通信教育部国際データサイエンス学部					
設置等組織の学位分野	経済学関係	工学関係	-	-	-	-
当該学部等の所在地	東京都江東区有明					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	57名					
他学部等の入学定員の減少数	0名					

支援1 学部再編等による特定成長分野への転換等の構想について

事業計画名	武蔵野大学通信教育部国際データサイエンス学部設置計画				
-------	----------------------------	--	--	--	--

基本情報					
改組予定年度	令和8年度	設置等組織名	通信教育部国際データサイエンス学部	入学定員増数(合計数)	57名
所在地	東京都江東区	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	0名

<社会や地域のニーズ・課題>
 ・ICTの進化やネットワーク化により、経済や社会の在り方や産業構造が急速に変化する新しい時代(Society5.0)が到来する中で、デジタル人材が質・量ともに不足している
 ⇒国内外のデータサイエンス市場に関心を持ち、多様な分野においてデータサイエンスの知識・技術を駆使し、実社会の課題を解決できる人材の育成が急務

<連携を通じた教育体制の整備>
 ・併せ行う通学制データサイエンス学部において共同研究の実績がある海外大学や企業等と連携し、共同研究を実施
 ・社会連携型教育として、国内外の企業におけるインターンシップを実施

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>
 ・テキスト教材を中心に学ぶ通信課程とは異なり、**オンデマンド型授業やオンライン(同時双方向)授業**を展開し、**少人数制で手厚い教育**を実施
 ・併せ行う通学制データサイエンス学部と連携して概ね同様のカリキュラム編成を本学部でも導入することにより、通信制であってもゼミ形式のグループ学修や海外大学・企業等との共同研究への参加型授業など、**実践的な学修の機会**を提供
 ・海外大学の外国人学生や社会人等を積極的に受け入れ、**多様な年齢層・国籍**の学生が在籍する国際的な環境を実現

<多様な入学者の確保>
【留学生(海外大学の外国人学生)向け】
 ・**ダブル・ディグリー・プログラム**を実施し、3年次及び4年次編入により海外大学の学生を受入
【社会人向け】
 ・**4年次から学士入学**できる制度を設け、通信制1年(学部)+通学制1年(修士課程)の計2年間で修士号を取得できる制度を導入
 ・科目等履修制度を導入し、レベル別の**オープンバッジ**を発行

<教育内容・育成する人材像>
【養成する人材像】
 仏教精神を根幹として学識、情操、品性にすぐれた人格を育成するとともに、データ、メディアコンテンツ及びそれらの分析・統合による「**知の創造**」を対象とする新しい学術を志向し、多くの応用を発展させ、国際的にリーダーシップを発揮できる人材を養成する
【教育内容】
 ・単なる知識やスキルの修得だけでなく、1年次からプロジェクト科目を通してタイやインドネシアの海外大学や企業との共同研究に参加しながら、専門科目で学んだデータサイエンスの知識やスキルを活用し、実社会の課題解決に取り組む実践的な学び「**研究体験連動型学習**」を重視
 ・学生が希望する卒業後の進路に合わせて、「AIクリエイション・コース」、「AIアルゴリズムデザイン・コース」、「ソーシャルイノベーション・コース」の3つの履修モデルを用意

